

# mitsubishi

風量調節スイッチ(表示灯付)

## FCR-201W

形名コード 7JQ-063

## 取付説明書

販売店・工事店さま用

この風量調節スイッチはファンコイルユニットの運転に使用します。  
このほかに市販のJIS C 8336の1個用スイッチボックスが必要です。

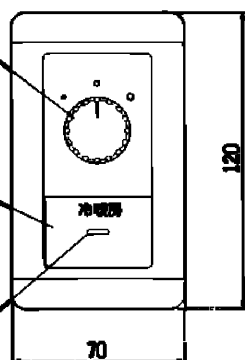
- 取付工事を始める前に必ずこの取付説明書をお読みください。
- 取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。  
(お客さま自身で工事しないでください。)

### 1 各部の名称と外形寸法図

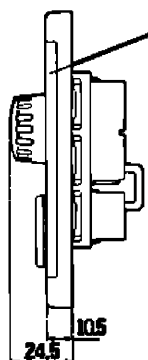
風量切換スイッチ  
風量を「強・中・弱」と  
切換えます。

運転スイッチ(表示灯付)  
右へ押しすと「入」になり  
ランプ点灯。  
左へ押しすと「切」になり  
ランプ消灯。

表示灯



化粧枠

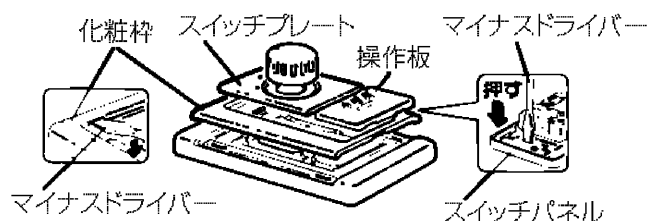


#### 仕様

電源	AC100V
制御容量	7A
表示灯	「入」状態で点灯

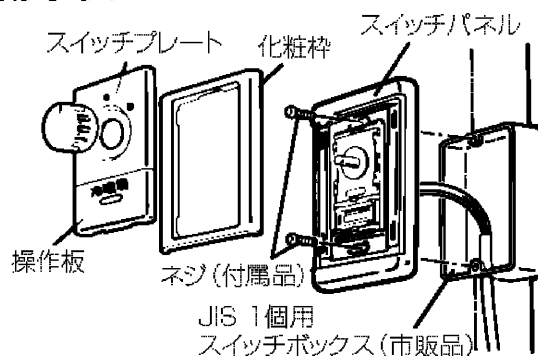
### 2 取付方法

1. マイナドライバを使用してスイッチパネルの裏側より操作板、スイッチプレートを外し、化粧枠も取外します。



2. あらかじめ用意されている連絡電線を以下の結線図に従って風量調節スイッチに接続します。

3. 付属品のネジ(2本)でスイッチをスイッチボックスに固定し、化粧枠、操作板を取付けます。



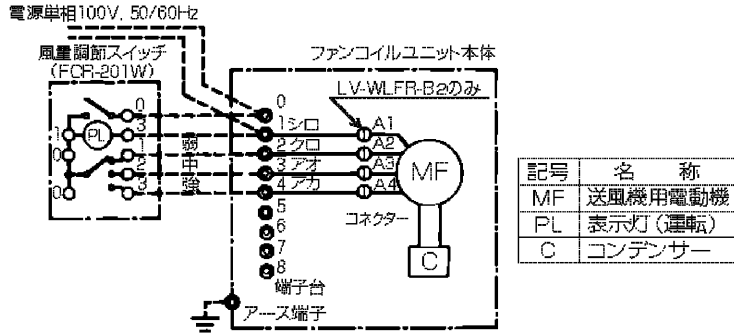
# 2

## 取付方法つづき

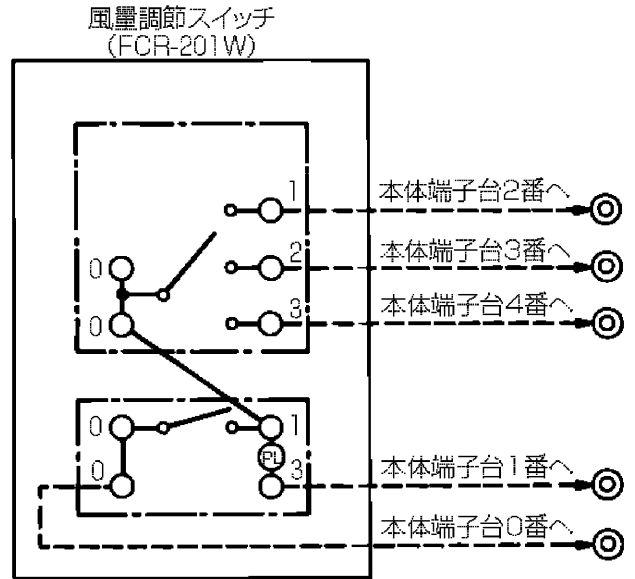
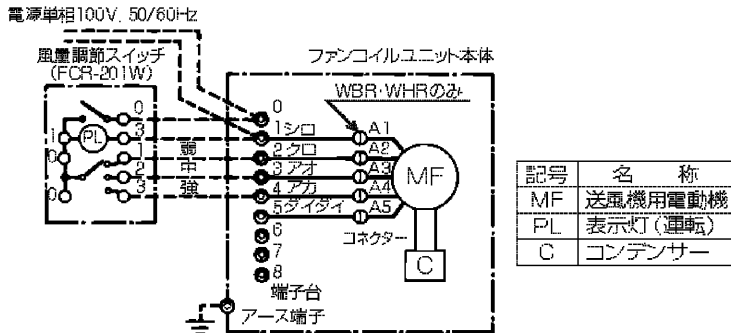
### ■結線図

- 破線部分の結線を行ってください。
- 電動弁、その他のオプション部品がついた場合は本図と結線が異なりますのでご注意ください。

LV-WFR-C、LH-WFE-C<sub>2</sub>、LH-WFR-E、LV-WLFR-B<sub>2</sub>の場合 (LH-WFE-C<sub>2</sub>のみ電源にプラグを使用)



LH-WCR-D、LH-WBR、LH-WHR、LH-WAR-B、LH-WFRPの場合



上記の図はスイッチの裏面より見た図を示します。

### ご注意

- スイッチへの配線はφ1.6又はφ2.0の単線を使用してください。
- 結線を間違えますとファンコイルユニットが運転されなかったり、風量切換スイッチが強でも弱の運転をしたりすることがありますので間違いのないよう結線してください。
- 電源は必ず100V電源をご使用ください。間違った電源をご使用になりますと、送風機用電動機が焼損して火災の原因となります。
- 結線終了後、電源を入れる前に、結線が間違っていないか再度確認してください。

# 3

## 試運転

取付工事が終わりましたら必ず試運転を行ってください。  
 運転スイッチを「入」にして風量切換スイッチの「強・中・弱」を切換えてください。  
 ファンコイルユニットが運転されなかったり風量が「強・中・弱」と切換わらないときは誤結線  
 ですのでただちに電源を切り正しく結線し直してください。

## 三菱電機冷熱応用システム株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 三菱電機株式会社 冷熱システム製作所内(073)436-6413